

福富地域



1 将来像

自然と人が共生する
新たなライフスタイルに出会える交流のまち

2 主要な施策の方向性

本地域においては、福富ダムや「企業の森」などの地域の資源を活用し、その価値を高め、新たな価値や経済の創出につなげることで、地域内で経済を循環させるほか、観光を起点として地域内外の交流を促進するとともに、中山間地域において豊かな自然を満喫できる、「農」や「森」のあるライフスタイルの実現や、豊かな自然資源と最先端のテクノロジーの融合、カーボンニュートラルやDXの推進により、新たな生活価値を創造するなど、移住・定住・交流・関係人口の拡大や地域産業の振興を推進していく必要があります。

また、空き家の利活用の促進、高齢者をはじめとした交通弱者の移動手段の確保、有害鳥獣対策等の農地保全や農業経営への支援、子育て・教育環境の充実のほか、地域に残る里山環境を活かすとともに、地域の担い手となる若者世代や自然の中での暮らしを希望する人材にとって魅力的な環境の創出など、地域の特性や強みを活かした魅力的な施策を組み立てていく必要があります。



3 令和8年度に実施する主な事業

福富地域

自然と人が共生する 新たなライフスタイルに出会える交流のまち

新たな生活価値の創造

- ・「生活価値創造のまち」の具現化と
福富みらいベースの整備(4億659万円)

地域資源の活用による地域産業の振興

- ・地域おこし協力隊の配置(648万円)
- ・特定地域づくり事業協同組合制度を活用した
新たな働き方の創出(886万円) ※

子育て・教育環境の充実

- ・小中一貫教育の推進(71万円)
- ・福富多目的グラウンド防球ネット整備(3,510万円)
- ・新文化財センターの整備(2億1,328万円)



福富みらいベースに改修予定の
旧竹仁小学校

「※」は福富地域、豊栄地域及び河内地域を対象とする事業

「生活価値創造のまち」の具現化と 福富みらいベースの整備

福富地域において、地域の里山(ANAForest)の整備・活用、生活価値創出拠点として福富みらいベース(旧竹仁小学校)の整備等を行い、循環型経済の確立による地域活性化に資する取組みを進めます。



地域の里山での活動

福富みらいベース整備スケジュール

